

# これまで これから



## 大田区議会議員 岡高志 レポート

はじめに

### 大田区財政研究 Vol.1 ～新人議員として～

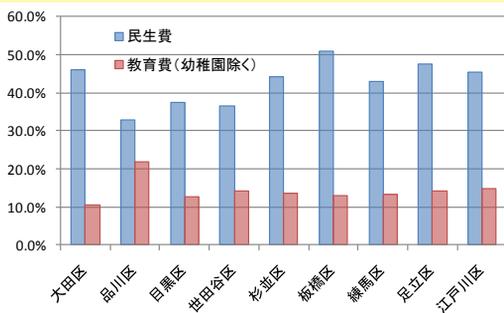
議員になる前から発行してきました「大田区財政研究」装い新たに出発です。新人議員としての気づき、方向性を発信してまいります。今回のテーマは 教育 です。他の区との比較から大田区の教育行政を研究します

### 教育に かかるお金

近隣の区と比較して、大田区の行政はどうだろうか？

区が担う大きな分野である「民生費」（生活保護、障害、高齢、児童などの福祉）、「教育費」（義務教育、社会教育など）について、隣接する区や人口が50万人以上の区と比べてみます。

歳出総額に占める民生費・教育費の割合



大田区では歳出総額に占める民生費の割合が46%と高く教育費が10%と他区と比較して著しく教育にかかるお金が少ないことが分かります。

大田区だけが少子化が進んでいるわけではありません。15歳未満の子どもの総人口に占める割合は、大田区 11.4%、品川区 10.4%、目黒区 10.2%、世田谷区 11.0%、杉並区 8.6%、最高で江戸川区 13.9%といったところです。

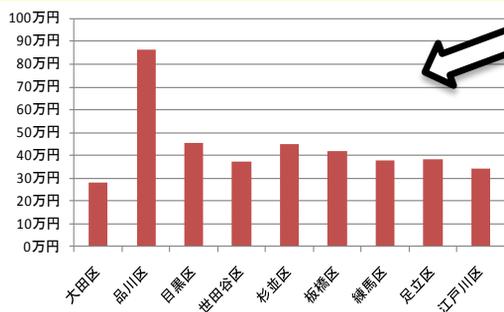
※人口はH22年国勢調査等、歳出はH21年度決算より

大田区のH21年度の教育費は227億円。

これを、子ども1人当たりの財政負担に簡単に換算してみます。

※15歳未満人口で除す。

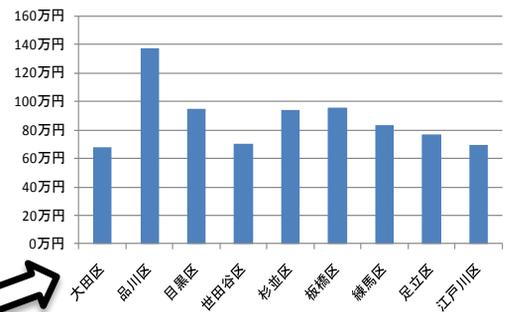
子ども1人当たりの教育費財政支出



大田区は年間28万円と最低水準

民生費から保育園・学童などの児童福祉費を単純に合算しても1人 68万円

子ども1人当たりの教育+児童福祉費財政支出



大田区の子どもへの財政支出が比較的少ないことが分かります。納税者の立場で行財政改革を進めていく立場の私ですが、評価はできません。子どもの教育として効果をあげているかが大切です。

ものづくり、国際都市を標榜する大田区の子どもの学力は理科・英語で東京都平均を下回っているという残念な事実があります。(H22年度東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」による。)

大田区の行政が、目で見える比較的高齢者の多い団体を重視しており、働く世代や子どもへの意識が低いともいえます。区民1人1人が区政に意識を持つことが大切だと考えています。

## 民主党マニフェスト

菅直人にかわり、野田佳彦総理大臣が誕生。岡高志も民主党議員として、政治のリーダーシップが安定しない状況は残念に感じます。ただ、私 岡高志は大震災・原発問題という国民の生命と財産へのあまりにも甚大な損害を受けて、トップが何らかの責任を示すのは、当然であると考えます。民主党代表選のなかで、2009年のマニフェストへの対応が論点とされましたが、大切なことはマニフェストの達成状況をご説明することです。

2009年政権交代から2年マニフェストの達成状況は、

子ども手当、高速道路無料化については震災後の財政状況から縮小を余儀なくされた。農業戸別所得補償、公立高校の無償化は実施されて、高校の中退率の減少といった効果が表れた。「消えた年金」は、1,253万人の記録を回復。(社会保障制度改革自体は持ち越し。)

一方で、行財政改革は十分ではない。公務員の人件費削減、議員定数の削減は進んでいない。事業仕分けは9.6兆円の歳出削減目標に対して1.35兆円の実績にとどまる。行財政改革は、新しい総理の選挙演説で強く訴えられたところであり、その手腕に期待したい。

## イベント特集

9月13日

### 岡高志 ミニ・タウンミーティング

区政報告のほか、区政の問題・時事問題についての意見交換を行います。少人数でのミニ・タウンミーティングを定期的に各地で定期的に行ってまいります。



9月13日(火) 10:00 - 12:00  
大岡山北口商店街振興組合事務所 2階(北千束1-52-5)

今回テーマは  
子育て

【会費】 無料。飲み物などはご持参ください。

参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。

10月11日

### 講演会「世界経済と日本のこれから」

◆ 編集後記 ◆

大手シンクタンクで活躍するマクロエコノミストをお招きして、世界経済の現状と日本の方向性をお話いただきます。

区議会議員として大田区レポートを発行するにあたり、表題に想いを込めました。

「これまでとこれからと」

これまでのこの住みよいまちをつくり支えてくれた上の世代の方々に感謝する想い、そして、これから生きていく人たちとともにこのまちを守っていくという岡高志の覚悟を表現しました。

これからの岡高志をどうぞご期待ください。

岡 高志

10月11日(火) 19:00 - 20:30  
蒲田 消費者生活センター(蒲田5-13-26)

【会費】 お1人様 2,000円

参加ご希望の方は、事前に岡高志事務所までメール、電話にてご連絡ください。



#### 岡高志 プロフィール

1976年(昭和51年)3月大阪府生まれ。  
O型うお座。東京大学法学部卒業。  
信託銀行と投資会社に12年間勤務。行政書士。  
宅建主任者。証券アナリスト。妻・娘3人の  
5人家族。結婚以来、妻の実家が近い石川町に  
在住。民主党大学東京 副局長。  
2011年より大田区議会議員  
保健福祉委員会、交通問題特別調査委員会 所属

#### ★サポーター 募集中!

岡高志の政治活動を応援していただける方募集中です。  
 レポートの読者登録  
 イベントの運営協力  
 政策チラシの街頭配布・ポスティング  
 ポスターの貼付

ご興味ございましたら、岡高志事務所まで、メール、もしくは、電話にてご連絡ください。

<発行> 2011年9月1日  
大田区議会議員 岡高志 事務所  
〒145-0061 大田区石川町2-16-8-302  
TEL 03-6315-6209

E-mail oka@okatakashi.net  
URL http://okatakashi.net  
Twitter @okatakashi\_oota YouTube okatakashi チャンネル

